

通信用保安器盤

KD-8000 シリーズ



用途

KD-8000通信用保安器盤は、構内交換機や各種データ通信装置(ADSL、INS、モデム等)の外線側及び機器側に設置し、雷サージ、誘導電圧等による衝撃性過電圧や持続性過電流に対し、優れた防護機能を持った通信回線用保安装置です。

特徴

【1】優れた信頼性

プリント基板やUL規格難燃材を採用したことにより、品質の均一化と安全性を図っております。品質が安定している事により、高い信頼性を長年に渡り維持しており、高い評価を頂いております。

【2】保守工事等が容易

1回線ごとのプラグインシステムですので、保守が極めて容易です。しかも、保安器モジュールの取付け、及び端子接続は、前面より行えますので工事も容易に行えます。

【3】試験が簡単

保安器モジュールの差込を半差し状態にしますと、局側接続のみを断にすることができ、開通試験などの作業が容易に行えます。また、試験用モジュール(KD-8030M)及び試験引込用コード(KDSW-31・KDSW-32)を用いることで、外線ケーブル側及び局内側の各種試験が行えます。

【4】防護機能の選定と利便性

過電流防護機能については、ヒューズ式とポリスイッチ式から選定できます

- ・ヒューズ式:ヒューズが動作(溶断)することでアラーム信号が得られ、また、保安器モジュールを目視によりヒューズ断が確認できます。
- ・ポリスイッチ式は自己復帰しますのでメンテナンスフリーです。

構造

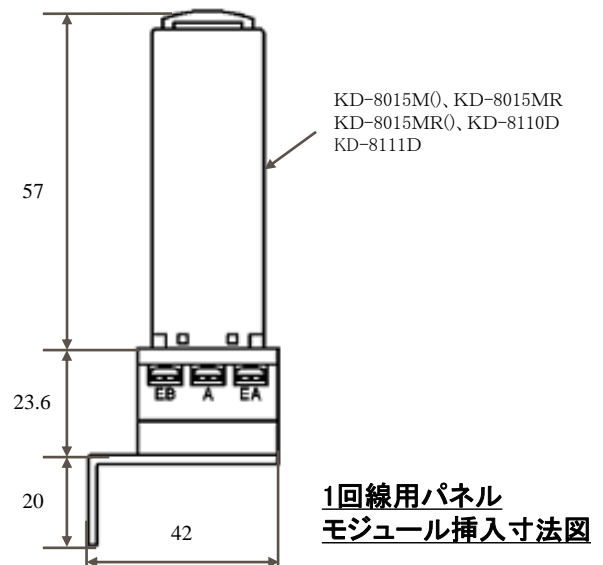
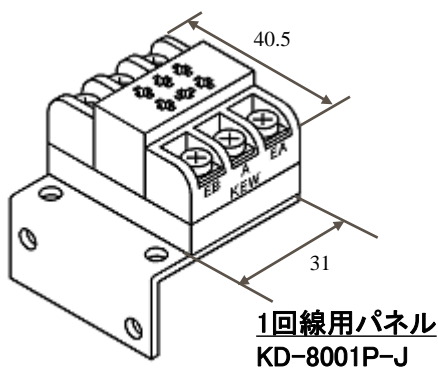
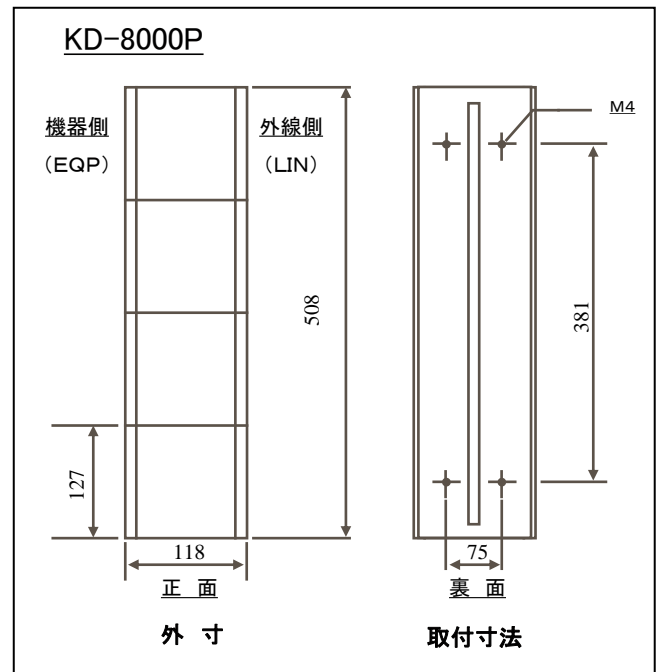
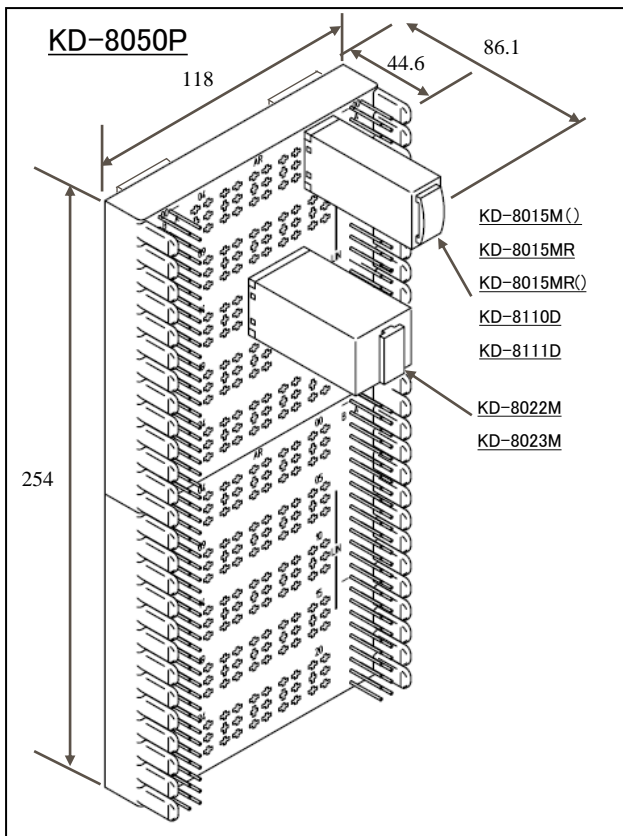
- ◆ 保安装置はパネルと保安器モジュールから構成しています。
- ◆ パネルは100回線、50回線、10回線及び1回線用の4種類あります。
- ◆ 接続方法は外線側(LIN: **雷サージが入ってくる側**)、機器側(EQP: **保護する機器側**)ともに100回線、50回線、10回線パネルはワイヤラッピング方式でマルチ結線が可能です。適用心線径はΦ0.4~0.65mmです。1回線パネルはネジ端子接続となっております。

■パネル仕様

種類	100回線	50回線	10回線	1回線
品名	KD-8000P	KD-8050P	KD-8010P	KD-8001P-J
高さ	508mm	254mm	98mm	100.6mm(注1)
幅	118mm	118mm	88mm	40.5mm
奥行き	86.1mm(注1)	86.1mm(注1)	82.7mm(注1)	42mm
重量	約4.5kg	約2.1kg	約360g	約90g
結線方式	ワイヤラッピング方式			ネジ端子接続

★(注1)はモジュールを装着した時の寸法です。重量はモジュール及び取付金物も含みます。
 ※必ず保護する機器と同一のA種アースに接続してください。

寸法【例】

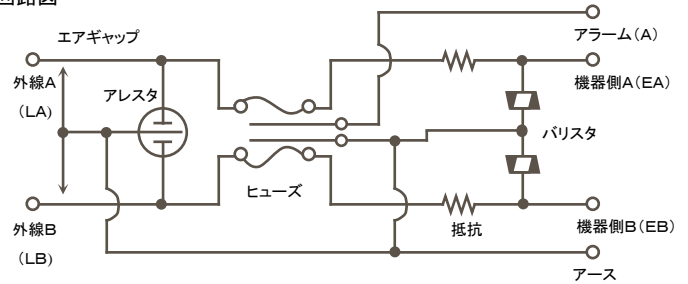


モジュール【例】

KD-8015M(240V)



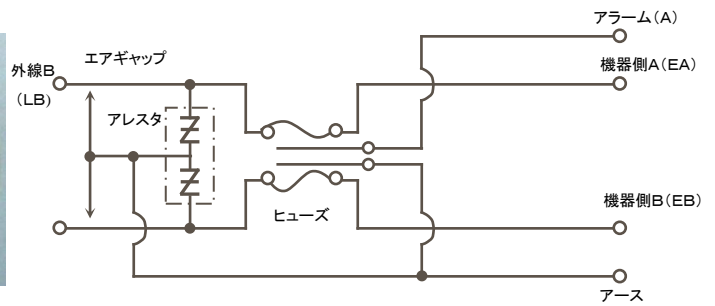
回路図



KD-8111D



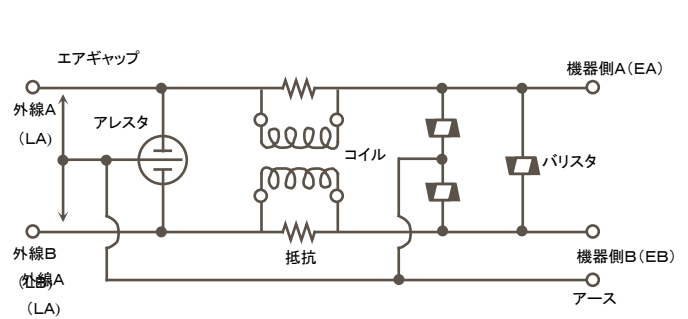
回路図



KD-8023M



回路図



電気的特性

■モジュール

品名	電圧特性		最大連続 使用電圧	インパルス耐久性 (8/20 μs, 10回) カテゴリ C2※	直流抵抗 (外線-機器端子間)	主用途	電流保護素子
	電圧防護レベル(U _p)						
	10/1000 μs, 3kV	1.2/50 μs, 2kV					
KD-8015MR	240V(5kV)	240V	DC 120V	1kA	3.5~7 Ω	アナログ、ADSL、INS	ポリスイッチ(自復型)
KD-8015MR(380V)★	-	380V(4kV)	DC 170V	2kA	3.5~7 Ω	アナログ、ADSL、INS	ポリスイッチ(自復型)
KD-8015MR(30V)(注1)	30V(5kV)	-	DC 15V	1kA(注2)	3.5~7 Ω	アナログ	ポリスイッチ(自復型)
KD-8015MR(73V)(注1)	73V(5kV)	-	DC 38V	1kA(注2)	3.5~7 Ω	アナログ	ポリスイッチ(自復型)
KD-8015MR(153V)(注1)	153V(5kV)	160V(1kV)	DC 66V	1kA(注2)	3.5~7 Ω	アナログ	ポリスイッチ(自復型)
KD-8015M(240V)	240V	380V	DC 120V	1kA	12 Ω ±0.6 Ω	アナログ	ヒューズ(アラーム付)
KD-8015M(360V)	360V	430V	DC 180V	1kA	12 Ω ±0.6 Ω	アナログ	ヒューズ(アラーム付)
KD-8110D	200V	-	DC 120V	500A	17 Ω ±0.5 Ω	アナログ、ADSL、INS	ヒューズ(アラーム付)
KD-8111D	200V	-	DC 120V	500A	2.3 Ω ±0.7 Ω	アナログ、ADSL、INS	ヒューズ(アラーム付)
KD-8022M(注3)	90V	170V	DC 30V	1kA	0.2 Ω 以下	DC24Vの電源線、データ線	-
KD-8023M(注3)	130V	220V	DC 60V	1kA	0.2 Ω 以下	DC48Vの電源線、データ線	-

※JIS C 5381-21試験による、1線の値

★『国土交通省 公共建築工事標準仕様書 平成25年版』に適合

(注1) KD-8015MR(30V)、KD-8015MR(73V)、KD-8015MR(153V)は特注品となります。

(注2) サージ電流耐量(8/20 μs)の値となります。

(注3) KD-8022M、KD-8023Mモジュールは、他のモジュールに比べサイズが大きく、2端子分のスペースが必要となっております。

KD-8000Pに40個(40回線)、KD-8050Pに20個(20回線)、KD-8010Pに4個(4回線) 收容可能 となっておりますので、必要回線数に応じてパネルをご選定ください。また、**KD-8001P-Iには取付不可**となっておりますのでご注意ください。

(注4) KD-8015MR(380V)を使用される際には、パネルとの兼ね合いがありますので、製造番号15-12以降のKD-8000P及びKD-8050Pをご利用ください。また、ラッピング端子カバー(オプション品)を取り付けて下さい。

■パネル

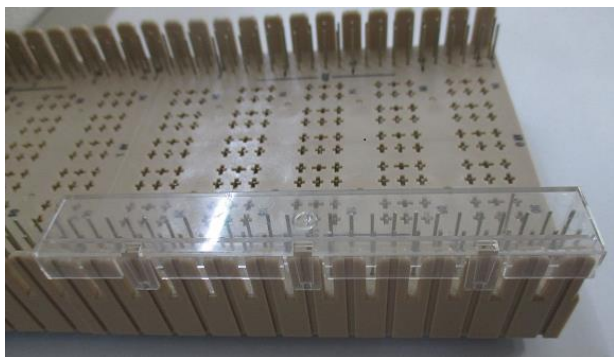
端子間絶縁耐性 AC1000V 以上

端子間絶縁抵抗 100M Ω 以上(DC500V印加時)

オプション

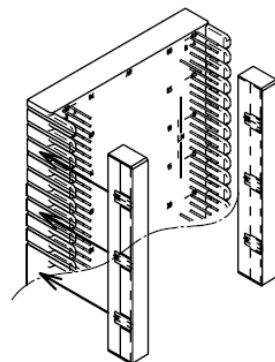
■ ラッピング端子カバー

モジュール KD-8015MR (380V)を使用する際に感電防止としてラッピング端子に取り付けるカバーです。



ラッピング端子安全カバーの取り付け方法

クリート（整線板）の溝側とラッピング端子安全カバーのフック側を合せて取り付けして下さい。



■ モジュール引き抜き工具【KDT-81】

パネルへ挿入したモジュールを引き抜く場合に使用します。

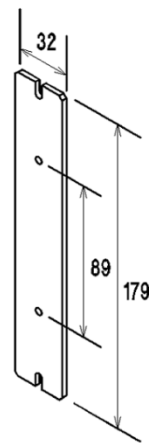
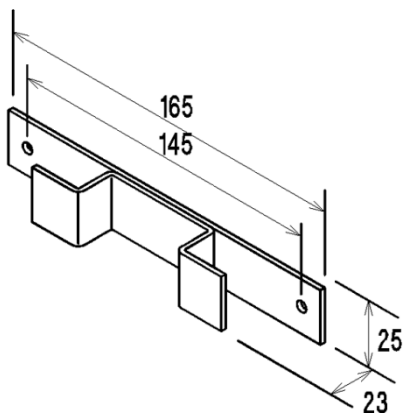


■ 取付金物

【BOX取付金物】

【KD8010補助取付金物】

KD-8010PをP2MDFのVBに取付時に使用



KD-8000シリーズ取付金物分類表

パネル	取り付け場所		
	P2MDF		BOX(木板等)
	VA側	VB側	
KD-8000P	100LVA取付金物×1個	100LVB取付金物×1個	BOX取付金物×2個
KD-8050P	50LVA取付金物×1個	50LVB取付金物×1個	BOX取付金物×2個
KD-8010P	20LVA取付金物×1個	KD8010補助取付金物×1個	直接取付け可
KD-8001P-J	取付不可	取付不可	直接取付け可※

※取り付け方向を変える時はプラケットのネジをはずして反転させて再取付けして下さい。

製品仕様その他記載内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。(2021.09現在)

[販売]

[製造]



株式会社 川口電機製作所

皆様にお役だていただける製品をご提案します
〒158-0097 東京都世田谷区用賀3-3-21
電話:03-5491-0111 FAX:03-5491-0112
E-Mail:sales@kawaguchidenki.co.jp
URL:http://www.kawaguchidenki.co.jp/